

平成 29 年 2 月 13 日

各 位

東京都千代田区平河町二丁目 5 番 3 号  
株式会社ガイアックス  
代表執行役社長 上田 祐司  
(コード番号: 3775 名証セントレックス)  
(連絡先) 執行役管理本部長 野澤 直人  
TEL 03-6869-0005 (直通)

平成 28 年 12 月期通期連結・個別業績見込みと前期実績値との差異並びに  
有価証券評価損(売上原価)及び貸倒引当金繰入(個別)の計上に関するお知らせ

平成 28 年 12 月期の通期連結業績見込みが、前連結会計年度の実績値と比較して、差異が生じる見込みとなりましたので下記のとおりお知らせいたします。また、平成 28 年 12 月期連結決算及び個別決算において、有価証券評価損及び貸倒引当金繰入を計上しておりますので併せてお知らせいたします。

なお、当社は平成 28 年 12 月期の業績予想は公表しておりません。

記

1. 平成 28 年 12 月期通期連結業績見込み(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 期 実 績 ( A )	5,214	392	393	262	円 銭 56.14
当 期 見 込 み ( B )	5,728	△584	△595	△700	△147.05
増 減 額 ( B - A )	514	△976	△988	△963	—
増 減 率 ( % )	9.9%	—	—	—	—

2. 平成 28 年 12 月期個別業績見込み(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 期 実 績 ( A )	1,223	△195	△261	△264	円 銭 △56.53
当 期 見 込 み ( B )	1,339	△999	△1,250	△1,241	△260.39
増 減 額 ( B - A )	116	△804	△989	△976	—
増 減 率 ( % )	9.5%	—	—	—	—

### 3. 差異の理由

#### (1) 連結業績

平成 29 年 1 月 4 日付「(開示事項の経過)営業投資有価証券の売却の結果に関するお知らせ」で開示しましたとおり、インキュベーション事業で保有している有価証券について一部売却を行ったことにより売上高増加に貢献したものの、回収可能性が著しく低下した株式については、下記 4. のとおり評価損を計上しております。当該評価損は、連結損益計算書の売上原価に計上しております。その他、新たに取得した子会社株式の取得関連費用、新規スタートしたシェアオフィスサービスの賃借契約にかかる支払手数料、新規サービスの投資に対する広告宣伝費及び人件費の大幅な増加等により販売費及び一般管理費が増加しております。

これらの理由により差異が生じる見込みです。

#### (2) 個別業績

新規サービスに対する積極的な投資を行ったことにより、広告宣伝費及び人件費が大幅に増加しております。その他、下記 4. のとおり株式の評価損を売上原価に、貸倒引当金繰入額を営業外損失に計上しております。また、業績の悪化により実質価額が低下し回復可能性が認められなくなった子会社株式会社テンエックスラボ及び株式会社 TadaKu の株式について、関係会社株式評価損 13 百万円を特別損失として計上しております。

これらの理由により差異が生じる見込みです。

### 4. 有価証券評価損及び貸倒引当金繰入の計上について

インキュベーション事業で保有している有価証券のうち回収可能性が著しく低下した株式について、連結決算において 12 銘柄に係る 344 百万円、個別決算において 5 銘柄に係る 335 百万円の有価証券評価損を売上原価に計上しております。

また、個別決算において、債務超過となっている連結子会社 5 社に対する貸付債権に対して、貸倒引当金繰入額 252 百万円を営業外損失に計上しております。

以 上